

みんなで考える

# 私たちの県民立美術館

基調講演

## 美術館はだれのもの？

— 新生・美術館へのリクエスト

講師：原田 マハ (小説家)

平成30年

午後1時—4時  
2月6日

火曜日

手話通訳あり

パネルディスカッション

## 未来の鳥取と美術館

コーディネーター 中島 諒人 (鳥取県教育委員長、演出家、「鳥の劇場」芸術監督)  
パネリスト 原田 マハ (小説家)  
加藤 哲英 (鳥取県美術家協会会長)  
吉村 寿博 (吉村寿博建築設計事務所代表)  
根鈴 輝雄 (倉吉博物館館長)  
富山 秀敏 (三朝町立西小学校校長)  
尾崎信一郎 (鳥取県立博物館副館長兼美術振興課長)

会場：倉吉交流プラザ2階視聴覚ホール

鳥取県倉吉市駄経寺町187-1 倉吉市立図書館2階

■開会（開場は、12時30分）

■状況説明（15分）  
鳥取県立博物館  
館長 田中規靖

■基調講演（60分）

■パネルディスカッション（90分）

■閉会

# 鳥

取県では、県立美術館の整備について、2017年3月に、次代を担う子どもたちが優れたアートと出会い想像力や創造性を育む場、地域に根差し県民のアイデアと愛情で運営される「私たちの県立美術館」として基本構想を策定しました。現在、県内の文化団体等と意見交換を重ね、また、美術や文化活動、建築等の専門家で構成する委員会で新美術館に求められる機能と特色等について、具体的に検討を進めているところです。今年度末を目途としている「鳥取県立美術館整備基本計画」の策定にあたり、美術館に期待するものについて、県民のみならずと一緒に考えて考える機会としてフォーラムを開催します。

このたびは、美術や美術館についての造詣が深く、古今の美術家にまつわる多くの刺激的な著書を発表されている小説家 原田マハさんをお招きし、新設される美術館に期待する想いを語っていただきます。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。



© 森栄喜

原田 マハ

1962年、東京都小平市生まれ。山陽女子高等学校、関西学院大学文学部日本文学科、早稲田大学第二文学部美術史学専修卒業。伊藤忠商事、森美術館設立準備室、ニューヨーク近代美術館に勤務後、2002年にフリーランスのキュレーターとして独立。2005年、『カフーを待ちわびて』で第一回日本ラプストリー大賞を受賞、2012年、『楽園のカンヴァス』で第25回山本周五郎賞受賞。2016年、『リーチ先生』で第36回新田次郎文学賞受賞。美術界での経験と知識に基づいた一連の作品で多くの読者を獲得する。美術や芸術家を主題とした小説として『ジヴェルニーの食卓』（集英社、2013年）、『太陽の棘』（文芸春秋、2014年）、『暗幕のゲルニカ』（新潮社、2016年）、『アノニム』（角川書店、2017年）などがあり、最新刊はゴッホと日本人画商・林忠正を扱った『たゆたえども沈まず』（幻冬社、2017年）。

新しい美術館の建設が倉吉に決まり、当館では美術館が開館するまでの間、『アートの種まき』と題して、美術館を支えていく一般市民の方々とともに県内各所にてアート系のワークショップ等を実施するプログラムを開催します。広く美術館建設のPRを図るとともに美術の魅力を発信し、美術館への新しいファンをつくり、美術の普及と振興を図ります。

このプロジェクトの第1回目となる今回は、まず美術館の建つ場所について知り、その周辺地域を歩いて回る野外散策を行います。建設予定地や周辺地域の魅力を発見しながら、場所がもつ可能性をみんなで探してみたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

## アートの種まき PROJECT

はじめます。 

### ワークショップ#1 「見よう、知ろう、美術館のたつところ。—まずは、“くらよし”を歩いてみよう—」

開催日時 2018年1月27日（土） 10:00~15:30

※小雨決行。天候に応じて時間を変更する場合があります。

集合場所 倉吉未来中心 セミナールーム2（倉吉市駄経寺町212-5）

主催 鳥取県立博物館

共催 県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会

協力 倉吉博物館

講師 根鈴 輝雄（倉吉博物館館長）

参加対象 小学生～一般（小学生は保護者同伴）

募集人数 30名程度（先着順、受付は電話またはファクシミリ）

参加費 無料

募集期間 2018年1月12日（金）～

持参品 デジタルカメラ（SDカード対応のもの）あるいはスマートフォン・タブレットなど撮影できるもの、昼食代

問合せ 鳥取県立博物館 美術振興課 電話：0857-26-8045  
ファクシミリ：0857-26-8041

#### 《当日の日程》

◎10:00～10:30

日程説明、レクチャー

◎10:30～11:30

建設予定地の視察～白壁土蔵群方面へ移動  
（根鈴氏のガイドにて一緒に歩く。）

◎11:30～14:00

自由散策

（昼食は各自で散策時間中にとる。白壁土蔵群周辺）  
（エリアでまちの魅力を発見する。）

◎14:00～15:30

発表、意見交換

（散策中に撮影した写真を提示し、通ったルートや立ち寄った場所などを話題にしながら発表および意見交換を行う。）